

2005年10月1日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）埼玉県新座市北野1-2-26 立教大学コミュニティ福祉学部 森本研究室内 [jissi-mail@e-wel.ne.jp](mailto:jissi-mail@e-wel.ne.jp)

【目次】	1. 第6回研究大会のご案内……………	1
	2. 学会紀要……………	3
	3. 学会ホームページ……………	4
	4. 事務局から……………	4
	(編集後記)……………	4

## 1. 第6回研究大会のご案内

日本福祉介護情報学会理事・第6回研究大会担当校  
(立教大学) 森本 佳樹

### ■大会趣旨

1990年代以降、わが国の社会福祉は計画的な資源整備を進めてきました。とくに2000年以降の社会福祉基礎構造改革によって、民間事業者のサービス事業参入、ケアマネジメントシステムの導入、利用者によるサービス選択などが一定程度可能になってきたところです。また、それに応じて、要援助者のサービス利用意識も向上し、サービスの利用も飛躍的に促進されてきました。

一方、先の介護保険制度改正や障害者自立支援法制定論議の過程でも明らかになってきたように、サービスの増加にかかわらず、これらのサービスが個々人のニーズに総合的に対応していないこと、フォーマルサービスとインフォーマルサポートの有機的な連携が図れていないこと、不要なサービスを組み込んだケアプランが散見されることなどが指摘されています。

これらの課題への対応策として、介護保険制度改正では、ニーズ発見・権利擁護・インフォーマルサポートとの連携などを含めた一連の問題解決プロセスをシステム化するための相談調整機能の強化とそのため社会福祉士の配置、ケアマネジャーへのスーパーバイズを行い困難ケースへの対応を支援する主任ケアマネジャーの配置、介護予防マネジメントを行う保健師の配置などを狙いとした地域包括支援センターを新設することになっています。

一方、企業や自治体経営の場面において、エンタープライズ・アーキテクチャ (enterprise architecture / EA) という考え方が重視されるようになってきています。EAは、簡単に言えば、複雑化した組織 (企業や自治体など) の仕組や役割を、それぞれ個別に機能向上させてきた結果、全体としての最適性にかける状態を生み出したことに対する見直しとして、「部分最適」から「全体最適」へと、組織機能の再編強化を図る取組みあるいは考え方ということができ、とくにバラバラに構築された情報システムの標準化や統合化の取り組みをさすことが多いようです。

今年度の日本福祉介護情報学会研究大会は、「福祉情報化のNext Stage-情報化福祉へ」を大会テーマにして、こうしたEAの考え方を「地域福祉の総合化」に取り入れることの可能性について探ることにしたいと考えています。

関係者や関心を持つ多くの方々の積極的な参加を期待しています。

## ■大会次第

大会テーマ： 「福祉情報化のNext Stage ー情報化福祉へー」

会場： 立教大学武蔵野・新座キャンパス N421教室

会期： 2005年12月3日（土）10：00～17：30

9：30～10：00 受付

10：00～12：00 **自由研究発表**

12：00～12：45 休憩

12：45～13：15 **学会総会**

13：15～13：30 休憩

13：30～14：00 **基調報告** 「福祉介護の動向と情報化のNext Stage

～大会テーマ設定の狙い～」

日本福祉介護情報学会代表理事・立教大学 高橋 紘士氏

14：00～15：00 **情勢報告** 「情報開示の標準化システムの本格稼動について(仮題)」

「介護サービス情報の公表」制度施行・準備支援協議会事務局 久留 善武氏

15：00～15：10 休憩

15：10～ **課題提起**

15：10～15：20 課題提起の趣旨と聞き方

(株)NTTデータ技術開発本部システム科学研究所 川森 茂樹氏

15：20～16：10 課題提起1 「日本におけるEAの現状 地域福祉への適用可能性」

(株)日立製作所電子行政コンサルティング部 前田 みゆき氏

16：10～17：00 課題提起2 「地域福祉システムにおける全体最適 EA概念の適用可能性」

大正大学人間学部人間福祉学科 長倉 真寿美氏

17：00～17：15 まとめ

(株)NTTデータ技術開発本部システム科学研究所 川森 茂樹氏

17：15～ 閉会・大会事務局より連絡

17：45～ 懇親会

## ■自由研究発表の申し込み

10月31日（月）が期日です。「自由研究発表要旨」を作成の上、「申込書」に必要事項を記入して、下記の連絡先までメールまたはファクシミリでお申し込み下さい。

## ■大会参加申し込み

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記の連絡先までメールまたはファクシミリでお申し込み下さい。

- ・氏名：
- ・所属：
- ・連絡先（郵便番号・住所・電話・ファクシミリ）：
- ・E-mailアドレス：
- ・参加費：
- ・懇親会出席（有/無）：

## ■連絡先

埼玉県新座市北野1-2-26 立教大学コミュニティ福祉学部

森本研究室内 [jissi-mail@e-wel.ne.jp](mailto:jissi-mail@e-wel.ne.jp) FAX (048) 471-7283

※詳細は、同封の「日本福祉介護情報学会 第6回研究大会開催要綱」をご覧ください。

## 2. 学会紀要

日本福祉介護情報学会理事・紀要編集委員長  
(立命館大学) 生田 正幸

日本福祉介護情報学会研究誌「福祉情報研究」は、以下の号が編集作業中です。間もなく会員各位のお手元にお届けできると思いますが、臨時増刊号については当学会として初の刊行であり、担当が多忙ということもあって、企画・編集等に時間を要しています。鋭意、作業をすすめていますので、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

### ■「福祉情報研究」第2号（敬称略）

○巻頭言（齊藤 桂三）

○論文

- ・福祉サービスとしての e-Learning のニーズと課題（井村 保）
- ・仮想市場法を用いた福祉情報システムの便益性評価分析（針尾 大嗣）
- ・介護支援専門員と他職種間との連携における情報通信利用の効果 介護支援専門員を対象とした調査から（本山 潤一郎）

○実践報告

- ・視覚障害者への情報保障 視覚障害シュミレーションめがね制作を通して（平井利明）
- ・神奈川県社会福祉協議会における社会福祉研修サポートシステム「E t u d e」の開発と運用（根本 美穂）

○書評

- ・『新しい福祉事業経営ブックレット④ 利用者支援向上のための社会福祉施設・事業者の情報化 IT時代の福祉ナレッジマネジメント』 村井祐一著 東京都社会福祉協議会刊（川森茂樹）

### ■「福祉情報研究」臨時増刊1号

《日本福祉介護情報学会第5回大会シンポジウム》

「地域ケアを支える新たなテクノロジーと文化 みちのく福祉情報風土記」

\*当日使用されたパワーポイントを収録する予定です。

### ■「福祉情報研究」臨時増刊2号

《2004年度日本福祉介護情報学会・学習会》

「福祉・介護における情報政策の動向『情報開示の標準化』『個人情報取扱いガイドライン』をめぐって

\*当日使用されたパワーポイントを収録する予定です。

### ■「福祉情報研究」第3号原稿募集

- ・2006年度発行予定の「福祉情報研究」第3号掲載の論文原稿を募集します。
- ・日本福祉介護情報学会誌「福祉情報研究」に関する執筆要項に従ってご執筆ください。
- ・投稿のあった論文原稿の掲載の可否については「査読規定」にもとづいて決定します。
- ・「査読規定」には、「学会大会において行われた自由研究発表につき、複数の編集委員が評価を行った結果、適当と認められた場合には、当該発表者が当該発表について執筆する論文について、第一次査読を経ずして第二次査読の対象とすることができる。」と定められています。学会発表者の方々の積極的な投稿をお待ちしています。
- ・投稿締め切りは、原則として1月末日（消印有効）となっていますが、変更のある場合には、学会通信などにより改めてお知らせします。
- ・なお、論文原稿の投稿に際しては、その締め切り日において本学会会員であることが必要です。

### 3. 学会ホームページ

日本福祉介護情報学会理事・学会ホームページ担当  
(田園調布学園大学) 村井 祐一

#### ■「学会ホームページ (<http://jissi.jp>) の内容充実

日本福祉介護情報学会のホームページは会員制コンテンツの充実を予定しており、理事や読者からの時事ネタを紹介していきます。このコーナーでは、各理事がリレー風に、近況や最近感じていることをご紹介します。もちろん、福祉・介護・情報のネタが中心ですが、それ以外の内容もあるかもしれませんのでお楽しみに！

また、10月中をめどに公式HPにおいて第6回研究会のお知らせの掲載や関連HPへのリンク集の充実を行います。

#### ■メール受信確認のお願い

日本福祉介護情報学会では会員の皆様にメールにて随時情報提供を行わせて頂いております。このためメールアドレスを変更された場合は、事務局 ([jissi-mail@e-wel.ne.jp](mailto:jissi-mail@e-wel.ne.jp)) までメールアドレス変更のご連絡をお願いいたします。

#### 【重要】

日本福祉介護情報学会はUMIN(大学病院医療情報ネットワーク <http://www.umin.ac.jp/>)の協力を得てホームページを運営しております。このため会員制のコンテンツの利用やメーリングリストへの参加はUMIN IDが必要となります。なお、UMIN IDの発行はUMINへの入会が必要です(UMINへの入会は会員各自での手続きが原則となっております)。UMIN入会承認後はUMIN IDを学会事務局 ([jissi-mail@e-wel.ne.jp](mailto:jissi-mail@e-wel.ne.jp)) にご連絡頂くことで、会員制ホームページへのアクセス権の発行とメーリングリストへの登録を行わせて頂きます。

### 4. 事務局から

日本福祉介護情報学会理事・学会事務局  
(東京都社会福祉協議会) 須永 誠

#### ■会員加入状況 (2005年10月1日現在)

個人会員 108名 / 学生会員 31名 / 法人会員 4法人 (登録 5名)

#### ■学会紀要実費頒布

学会紀要『福祉情報研究第1号』(1冊実費1,000円+郵送料)も実費頒布中です。ご希望の方は事務局まで電子メールないしはファクリミリ・郵送でお申し込みください。

#### (編集後記)

理事の皆様のご協力により、今年度2回めのニュースレターを発刊することができました。引き続き来年1月末に、第6回研究会の報告や学習会の案内を内容とするニュースレターをお届けする予定であります。編集局の不幸際でこれまで不定期刊行になっておりましたことをお詫び申し上げますとともに、今後は各年度3回の定期刊行体制を整える予定でありますことをお伝えさせていただきます。

日本福祉介護情報学会理事・ニュースレター担当  
(岩手県立大学) 小川 晃子